

各 位



平成 28 年 4 月 19 日

MBL

会社名 株式会社 医学生物学研究所
代表者名 代表取締役社長 山田 公政
(JASDAQ・コード4557)
問合せ先 執行役員管理統括本部長 中井 邦彦
電話番号 052-238-1901

営業外損失（為替差損）及び特別損失（創業者功労引当金繰入）の計上 ならびに業績予想の修正に関するお知らせ

最近の為替相場の変動による為替差損、創業者功労引当金繰入の計上、ならびに平成 28 年 2 月 16 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期業績予想の修正について

(1) 平成 28 年 3 月期連結業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,093	△324	△357	△1,200	△46.41
今回修正予想 (B)	8,056	△351	△447	△1,157	△44.75
増減額 (B-A)	△37	△27	△90	43	
増減率 (%)	△0.5	—	—	—	
(参考) 前期連結実績 (平成 27 年 3 月期)	7,610	△839	△739	△765	△29.62

(2) 連結業績予想修正の理由

連結業績予想修正の主な理由は以下の通りです。

1. 営業外損失（為替差損）について

最近の為替相場の変動により、連結決算において 67 百万円（個別決算では 70 百万円）の為替差損を計上する見込みとなりました。これは、主として期末日（平成 28 年 3 月末）時点において、当社の保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したことで発生した評価損によるものです。

2. 特別損失（創業者功労引当金繰入）について

本日開催の取締役会において、平成 27 年 6 月 23 日付をもって当社相談役を退任されました元代表取締役創業者 数納 幸子氏、及び同日付をもって当社代表取締役を退任されました前代表取締役創業者 西田 克彦氏の創業以来の功績に対し、当社の定める一定の基準に従い、総額 1 億 120 万円の範囲内で、特別功労金を贈呈する旨決議いたしました。当該特別功労金は、平成 28 年 3 月期決算において、創業者功労引当金繰入として計上することといたしました。

なお、特別功労金の支払は、本年 6 月 23 日開催予定の定時株主総会の承認が必要となります。

以上の理由から、連結経常損益が、前回発表予想を 90 百万円下回り、4 億 47 百万円の経常損失、親会社株主に帰属する当期純損益が、前回発表予想を 43 百万円上回り、11 億 57 百万円の親会社株主に帰属する当期純損失となる見通しです。

(3) 平成 28 年 3 月期通期個別業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,585	10	△1,180	△45.64
今回修正予想 (B)	6,590	△65	△1,461	△56.51
増減額 (B-A)	5	△75	△281	
増減率 (%)	0.1	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	6,128	△452	△471	△18.22

(4) 個別業績予想修正の理由

個別業績予想修正の主な理由は、「(2) 連結業績予想修正の理由」に記載した事項と同様です。

その結果、経常損益が、前回発表予想を 75 百万円下回り、65 百万円の経常損失、当期純損益が、前回発表予想を 2 億 81 百万円下回り、14 億 61 百万円の当期純損失となる見通しです。

※本資料に掲載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる可能性があります。

以 上